



R7.11月

みなまたしがっこうきゅうしよく  
水俣市学校給食センター

ぶんせき もとひ ひらishi  
文責 本井 平石

## ちさんちしょう 地産地消



みなまたさん しんせんやさい  
水俣産の新鮮野菜

きゅうしよく どうじょう  
給食にたくさん登場しています!

こんげつ しもだ まるた だいこん  
今月は、下田さんの「かぼちゃ」・丸田さんの「大根」  
よしだ だいこん あまの ちゃ しょう  
吉田さんの「大根」・天野さんの「お茶」を使用します。  
しゅん あじ あじ た  
旬の味を味わって食べましょう!!



かぼちゃ

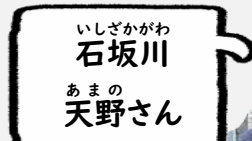


だいこん



ながさき  
長崎  
しもだ  
下田さん

かぼちゃのポタージュ



いしざかがわ  
石坂川  
あまの  
天野さん



お茶ふりかけ



こしこば  
越小場  
よしだ  
吉田さん



くずわたり  
葛渡  
まるた  
丸田さん

だご汁・おでん・鶏団子鍋  
いちよう葉汁など



## あまの 天野さんへインタビュー

Q:お茶を作るうえで、大変なことは何ですか?

- 除草作業が一番大変です。手仕事で取り除いています。ここ数年の猛暑で特に大変です。
- 気候の変動で雨の降り方が「極端な少雨」と「激しい集中豪雨」の二極化になり、茶畑の水不足や一気に降りすぎて、水をためこめずに土が流れるという問題があります。
- 鹿が増殖し、鹿にお茶の苗を食べられるため、苗を育てているところには電柵を張って侵入を防いでいます。

Q:お茶をどのような思いで作られていますか?

- のみごごちの良いお茶作りを心がけています。
- お茶作りは、農薬や肥料を使わない自然栽培にこだわっています。茶畑には鹿が訪れたり、雑草が生えたりしますが、できるだけ自然と共存する形で、栽培しています。
- お茶を作り続けるには、よい土が必要であり、そのためには畑だけでなく安定した山の環境も欠かせません。



11月17日(月)  
『お茶ふりかけ』

## 地産地消

